



とちぎマイスター「かわらぶき（かわらぶき作業）」技能の例

「瓦屋根1400年、伝統技術を受け継ぎ次世代へ引渡す立役者」

かなはら たかゆき
金原 隆幸 佐野市 在住

金原屋根工事店 店主 (Tel 0283-62-0867)

日本伝統の瓦屋根施工、雨漏り修理

(現在の仕事)

足利市鑓阿寺不動堂屋根瓦工事を手掛けています。次世代に残せる為の施工技術で、工事を進めて行こうと思っています。

(得意な分野)

京都で瓦葺修行して、社寺建築、数寄屋造り等の屋根工事を、数多く施工してきました。一文字軒瓦等の合端作業(瓦と瓦のすり合わせ)や、瓦のねじれ選別による組み合わせ施工等を考えて、隙間なく施工することで、風や地震に強い屋根を創り上げる。

瓦屋根が無くなる事はない。修繕方法を身に付けるべきだ

現在葺かれている屋根瓦の並びや通りを見て、水の流れを考える。風の方角を知ること、瓦の葺き方を変えてみる。屋根土の置き方で、雨漏りを止める事が出来る。

瓦と瓦の隙間を失くすには、瓦の組み合わせが大切。瓦を留める釘の打ち方、棟のし瓦の勾配を研究する事、社寺等の曲線の作り方を考え、瓦一枚一枚の合わせの方法を知る。

瓦の角度、水の流れを考えて、美しい瓦屋根が出来上がれば、瓦葺きの良さが判って貰える事でしょう。探求心と向上心を持って熱心な姿勢で取り組んでほしい。

